

レンタルスペース利用規約同意書

本同意書は、時間または期間を定めてスペースを利用する者（以下「利用者」といいます。）が、当該スペースを提供または管理する事業者、団体もしくは所有者（以下あわせて「運営者」といいます。）から、利用条件、料金、禁止事項、安全管理および原状回復について説明を受け、その内容を理解したうえで利用規約に同意するためのものです。

第1条（適用範囲、予約および参加者）

- 1 本同意書は、会議室、スタジオ、サロン、キッチン、教室、ワークスペース、撮影場所、展示・イベント会場その他時間または期間を定めて提供される場所（以下「本スペース」といいます。）の利用に適用します。
- 2 本スペースの所在地、利用日時、利用範囲、定員、利用目的、料金、設備、入退室方法、禁止事項その他の個別条件は、予約画面、掲載ページ、確認メール、見積書または利用開始前の案内によります。
- 3 個別条件と本同意書の内容が異なる場合は、法令に反しない範囲で、利用者が予約確定前に確認できた個別条件が優先します。利用者に不利な重要変更は、利用前に説明し、必要な承諾を得ます。
- 4 本スペースの予約は、運営者が予約確定画面、電子メール、メッセージその他の方法で確定を通知した時点で成立します。利用者は、予約内容と連絡先を確認し、誤りがあれば速やかに知らせます。
- 5 複数人で利用する場合、申込者は利用代表者として本同意書および個別条件を参加者へ周知し、参加者の行為について運営者との連絡および必要な調整を行います。
- 6 未成年者、補助を必要とする者または第三者を招く場合、利用者は、年齢、利用内容および法令に応じて保護者、介助者、責任者その他必要な者の同伴または承諾を確認します。

第2条（利用目的、利用時間および入退室）

- 1 利用者は、予約時に申告した会議、撮影、施術、調理、教室、展示、イベントその他の目的および運営者が許可した範囲で本スペースを利用します。
- 2 販売、営業、飲食提供、火気、音響、撮影、配信、施術、酒類提供、物品搬入その他許可、届出または特別な設備を要する利用を予定する場合、利用者は予約前または判明後速やかに運営者へ申告します。
- 3 利用目的、人数、レイアウト、設備使用または持込物を重要に変更する場合、利用者は事前に運営者の承諾を得ます。安全、近隣、設備または法令上の理由により変更が認められない場合があります。
- 4 準備、搬入、参加者の入場、片付け、清掃、搬出および退室確認は、予約した利用時間内に行います。利用者は、案内された入退室方法、鍵・暗証番号の管理および本人確認に従います。
- 5 利用時間の延長を希望する場合、利用者は終了時刻前に運営者へ申し出て承諾を得ます。後続予約、建物の利用時間その他の事情により延長できない場合があります。
- 6 無断延長、早すぎる入室、退室遅延その他予約時間外の利用があった場合、予約前に明示された追加料金が合理的な範囲で発生することがあります。運営者は利用時間の記録に基づき説明します。

第3条（料金、キャンセル、禁止事項および利用制限）

- 1 利用料金、設備費、清掃費、保証金、追加料金、支払方法および決済時期は、予約確定前に表示された料金表、予約画面または見積書によります。追加費用は、その発生条件が事前に明示されたものに限り、適用します。
- 2 利用者による予約変更またはキャンセルは、予約時に案内された期限および方法により行います。キャンセル料は、時期、確保した枠、準備費用その他通常生じる損害を考慮した合理的な範囲で適用します。
- 3 運営者の都合、設備故障、建物の利用停止その他運営者側の事情により本スペースを提供できない場合、運営者は速やかに連絡し、代替日時、代替場所または未提供分の返金を案内します。
- 4 利用者および参加者は、法令違反、公序良俗に反する行為、危険物の持込み、無断転貸、申告と異なる営業、過度な騒音・振動・悪臭、建物・設備の損傷、他者への迷惑または運営を妨げる行為を行いません。
- 5 喫煙、火気、飲酒、調理、動物、土足、壁・床への固定、重量物、楽器・音響、成人向け利用、宿泊その他の可否は、予約前に案内された個別条件に従います。明示的に許可されていない行為は事前に確認します。

- 6 重大な禁止行為、虚偽申告、危険、近隣からの苦情または利用継続が困難な事情がある場合、運営者は是正を求め、改善されないときは利用を中止できます。料金の取扱いは原因、提供済み時間および法令に基づいて合理的に判断します。

第4条(設備、持込物、清掃および原状回復)

- 1 利用者は、机、椅子、照明、音響、調理器具、通信設備、鍵その他の設備・備品を案内された方法および用途で使用し、移動または設定変更を行った場合は退室前に元の状態へ戻します。
- 2 設備・備品の数量、仕様、互換性および動作は掲載情報と現地の案内によります。特定の機材が利用の必須条件となる場合、利用者は予約前または利用開始時に動作と必要な接続物を確認します。
- 3 利用者が持ち込む機材、商品、装飾、食品その他の物品は、利用者の責任で法令、安全および第三者の権利を確認し、運営者の承諾なく建物へ残置しません。
- 4 利用者は、本スペースを衛生的に使用し、利用後に、ごみ、汚れ、食べ残し、装飾、粘着物、配置その他を案内された状態へ戻して、所定の方法で退室します。
- 5 ごみの持帰り、分別、指定場所への排出、食器洗浄、床・設備の清掃その他の取扱いは、利用前に案内された条件に従います。特別清掃または廃棄が必要となった場合、事前に明示された条件または実費に基づき合理的な費用が発生することがあります。
- 6 通常の利用による軽微な損耗を除き、利用者または参加者の行為により本スペース、設備または共用部を汚損・破損した場合、利用者は速やかに運営者へ報告し、責任範囲に応じて修理、清掃その他合理的な原状回復に協力します。

第5条(安全、近隣、撮影および第三者の権利)

- 1 利用者は、定員、避難経路、火気、電源容量、換気、重量、転倒防止、食品衛生その他利用内容に応じた安全事項を確認し、参加者の安全管理を行います。
- 2 火災、地震、警報、けが、急病、設備異常、漏水、停電その他の緊急事態が生じた場合、利用者は人命を優先し、必要に応じて避難、緊急通報および運営者への連絡を行います。
- 3 運営者は、建物管理者、消防、警察、救急その他関係者の指示または安全上の必要により、利用の中断、避難または中止を求めることがあります。不可抗力時の料金は、個別条件、未提供分および双方の事情に応じて取扱いします。
- 4 利用者は、建物の共用部、近隣、他の利用者および通行者に配慮し、案内された音量、利用可能時間、搬入経路、駐車・駐輪および共用部の使用条件を守ります。
- 5 撮影、録音、配信またはイベントを行う場合、利用者は、参加者、通行者、近隣、他の利用者、展示物、音楽、ロゴその他第三者の肖像、プライバシー、著作権、商標権および施設ルールを確認します。
- 6 本スペースの名称、所在地、写真または設備を広告等へ利用する場合、利用者は、運営者との関係を誤認させず、運営者による推薦、共催または保証があるかのような表示を行いません。

第6条(防犯、紛失物および個人情報)

- 1 利用者は、貴重品、機材、商品、個人情報を含む資料その他の持込物を自ら管理し、無人時間または共用部に放置しません。紛失物を発見した場合は、運営者へ連絡して案内に従います。
- 2 防犯、安全確認または入退室管理のためカメラ、入退室ログ、スマートロックその他の記録設備を使用する場合、運営者は、利用者が認識できる方法で目的と記録範囲を案内し、必要な範囲で利用します。
- 3 運営者は、氏名、連絡先、予約内容、決済情報、利用記録、問い合わせおよび事故記録等を、予約管理、本人確認、本スペースの提供、会計、安全管理ならびに苦情・紛争対応に必要な範囲で取扱いします。

第7条(損害対応、免責の限界および同意)

- 1 本スペース、設備または運営者の管理上の不備により事故または損害が生じた場合、運営者は事実関係を確認し、自己の責任範囲に応じて修理、返金、保険対応その他合理的な対応を行います。

- 2 本同意書は、運営者の故意または過失、債務不履行、安全管理上の不備その他運営者が法令または契約上負う責任を免除するものではなく、消費者契約法その他の法令により認められる利用者の権利を制限するものでもありません。
- 3 利用者は、本スペース、個別条件、料金、利用時間、禁止事項、安全管理、原状回復および損害対応について説明を受け、不明点を質問する機会を得たうえで、自らの意思により本利用規約に同意します。
- 4 電子的に同意する場合、運営者は、同意者の氏名、連絡先、同意日時、予約・本スペース・利用条件を識別する情報、対象文書の版および同意操作に関する記録を保存します。

以上

私は、上記各条項および予約時に案内された個別条件を確認し、本スペースの利用規約に同意します。

同意日: ____年 ____月 ____日

利用者氏名(署名): _____